

鑄造工場の3Kを克服する中子のバリ取り装置

〔技術・製品の概要と特徴〕

切り刃を可動式にするとともに刃物部分のベアリングと板金を工夫した独自の機構を採用することでロボットや手作業に比べて大幅に加工時間を短縮した中子バリ取り装置。

複数のワーク輪郭に対応した切り刃を基台に設置しワークを上下動させてバリを除去する仕組み。中子の膨張・収縮にも自動的に対応できる構造で、ロボットのように複雑なソフトを組む必要もなく設計変更にも即対応が可能。例えば、ロボットではできない鋭角部の削除が容易にできる。



〔用途〕

- (1) 自動車の足回り部品やバルブ、継ぎ手などロボットでは対応できない小物中子の多数個取り
- (2) クランクケース・ジャケットなどの大物中子

〔希望する技術移転の(1)形態・(2)相手先・(3)地域〕

- (1) 特許実施権供与、生産委託
- (2) 企業規模不問
- (3) 国内に限る

〔開発段階〕

製造・販売実績 (有)
特許 (有・出願中)

〔提供可能資料など〕

技術資料、パンフレット、特許公報